

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同お問い合わせ先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	日本経済新聞

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、2017年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

株主のみなさまからの声をお待ちしております。

当社では、株主のみなさまからのご意見・ご要望をお受けしております。

ご意見・ご要望がございましたら、お電話やおハガキ、またはeメール(ir@alfresa.com)でお気軽にお寄せください。当報告書に関するご意見もお待ちしております。

アルフレッサ ホールディングス株式会社 財務企画部 広報IR室
〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目1番3号 大手センタービル23階
TEL:03-5219-5102 FAX:03-5219-5103



本誌は、FSC®認証紙と、植物性インキを使用しています。

株式に関する手続き

単元未満株式の買増・買取、住所変更などの各種手続きについて

原則として、株主さまが口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)において承ることとなっております。当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

■ 単元未満株式の買増・買取制度について

当社では、1単元(100株)未満の株式をご所有の株主さまに対し、ご所有の単元未満株式とあわせて1単元となる数の株式を当社からご購入いただく「単元未満株式買増制度」、ご所有の単元未満株式を当社が買い取らせていただく「単元未満株式買取制度」を実施しております。

特別口座に記録された株式に関する各種手続きについて

当社株主名簿管理人である、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

■ 特別口座について

証券会社等の口座に入庫されていない株券につきましては、当社が開設した「特別口座」において管理されています。「特別口座」では譲与・譲渡のお手続きができませんので、売買するには証券会社に同一名義の口座を開設し、株式振替を行うお手続きが必要となります。

未受領の配当金のお支払いについて

三菱UFJ信託銀行本支店においてお取り扱いいたします。

配当金に関するお知らせについて

当社では、郵便ハガキによる「期末配当金に関するお知らせ(中間配当金の支払に関する取締役会決議ご通知)」の送付を廃止いたしました。当社ホームページへの掲載によりご案内しております。

ホームページ <http://www.alfresa.com/>

alfresa

アルフレッサ ホールディングス株式会社

Fresh life for all.

すべての人に、いきいきとした生活を。

株主のみなさまへ

2018年3月期
第2四半期報告書
(2017年4月~2017年9月)
証券コード 2784

株主のみなさまへ



代表取締役社長

久保泰三

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における当社グループは、2016年5月に発表した「16-18中期経営計画 明日への躍進」のもと、企業価値の持続的な成長に注力してまいりました。

医療用医薬品等卸売事業におきましては、C型肝炎治療薬需要の減少や、後発医薬品への切り替えに伴う長期収載品減少等の影響を受け、前年同期比1.1%減の市場成長となりました(クレコンリサーチ&コンサルティング株式会社推定)。このような中、当社グループでは、業界共通の最重要課題である「流通改革の推進」の取り組みを徹底し、医療用医薬品No.1卸として環境変化に先駆けた事業基盤のさらなる強化を進めました。

成長分野のスペシャリティ医薬品流通においては、取扱品目数を着実に増やしております。16-18中期経営計画の重点施策である「営業機能の改革」も着実に進め、生産性の向上と、制度変更に伴うお得意様の変化にいち早く対応できるよう改革を進めております。

セルフメディケーション卸売事業におきましては、「さらなる事業基盤の強化」「付加価値営業の強化」に引き続き取り組みました。全社で推進している物流改革によるコスト削減や、お得意様に新たな付加価値を提案するソリューション型商談会の実施、利益率の高い専売商品の品ぞろえの拡充などにより、安定的な利益の確保に努めました。

医薬品等製造事業におきましては、「製造受託・医薬品原薬事業の推進」「製品ラインナップの拡充と販売力強化」「海外事業の拡充」に取り

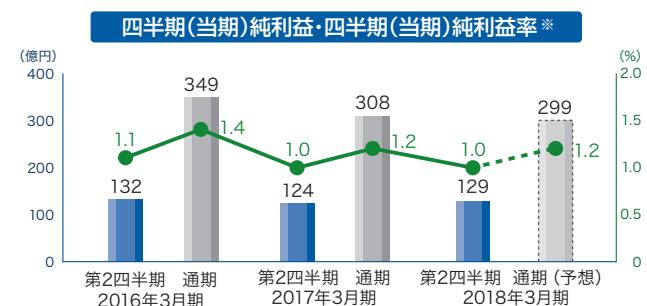
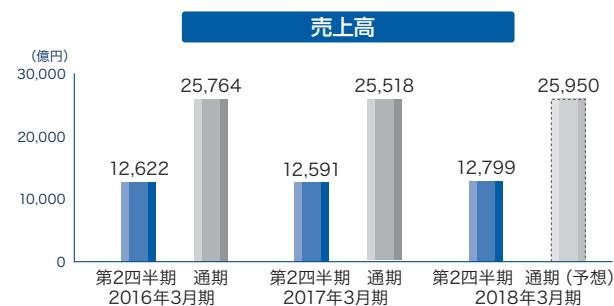
組みました。2017年6月には、アルフレッサファーマ株式会社が、コンパニオン診断薬「OncoGuide®AmoyDx®ROS1 融合遺伝子検出キット」を発売いたしました。

医療関連事業におきましては、「業態変化への取り組み」を推進いたしました。2017年10月には、当社の連結子会社である株式会社日本アポックと、非連結子会社の株式会社ユースケアが合併いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高1兆2,799億24百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益143億64百万円(同20.3%増)、経常利益190億47百万円(同11.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益129億33百万円(同3.7%増)となりました。

アルフレッサグループは、さらなる躍進を目指し、今後も変革に挑んでまいります。

連結業績ハイライト



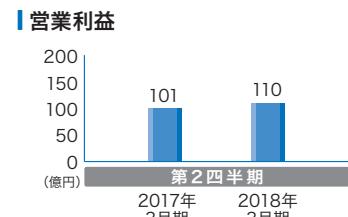
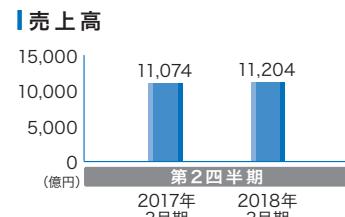
※ 四半期(当期)純利益(率)は、親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(率)を掲載しております。

- 1 株主のみなさまへ
- 3 事業別の業績
- 4 TOPICS
- 5 特集 もっと知りたい! セルフメディケーション卸売事業
- 7 第2四半期(累計)連結財務諸表(概要)
- 9 株式情報/配当について
- 10 会社概要

事業別の業績

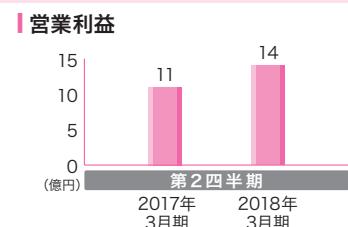
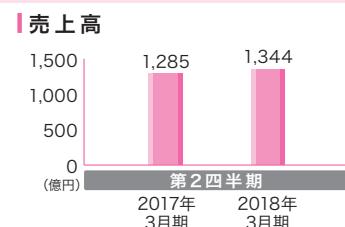
医療用医薬品等卸売事業

売上高	前年同期比
11,204 億円	101%
営業利益	前年同期比
110 億円	108%



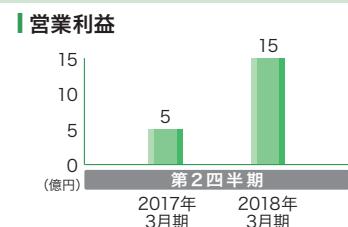
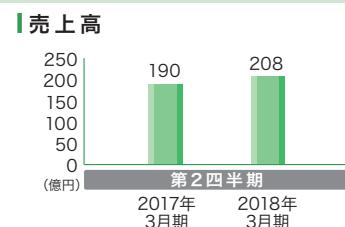
セルフメディケーション卸売事業

売上高	前年同期比
1,344 億円	105%
営業利益	前年同期比
14 億円	130%



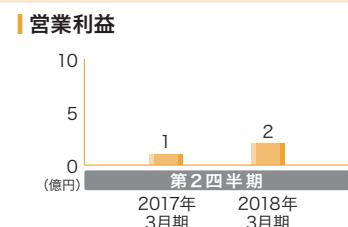
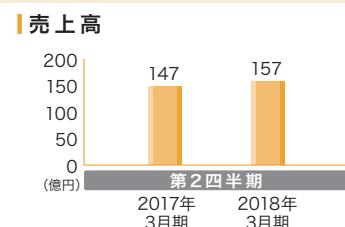
医薬品等製造事業

売上高	前年同期比
208 億円	109%
営業利益	前年同期比
15 億円	300%



医療関連事業

売上高	前年同期比
157 億円	107%
営業利益	前年同期比
2 億円	203%



TOPICS

「統合報告書2017」創刊号を発行

2017年9月に、当社グループ初となる「アルフレッサグループ 統合報告書」を発行いたしました。当社を取り巻く外部環境が、今後大きく変化していくことが予想される中、当社グループがこれまでの歩みを基盤に固有の強みを活かして、将来にわたりのような企業価値を創造し、持続的に成長するかをまとめました。さまざまなステークホルダーの皆様にご理解いただき、今後も企業価値向上に向けてともに歩んでいただけることを目指してまいります。



「統合報告書2017」は、下記QRコード(当社ホームページにリンク)よりご覧いただけます。



医療経営士の認定資格取得者が500名へ

16-18中期経営計画において、「営業機能の改革」を推進しております。その中の「地域包括ケアシステムへの対応」の一つとして、営業職であるMS (Markethig Specialist) の専門資格取得にも取り組み、2017年7月に医療経営士の認定資格取得者が500名になりました。

当社グループでは医療経営士を、医療、介護および生活者を繋ぎ、地域の連携を推進する重要な人材と位置付けております。引き続き医療経営士等の専門資格の取得を促進し、お客様における様々な課題・ニーズの解決に貢献してまいります。

調剤薬局事業の完全子会社を合併

2017年10月に、連結子会社の株式会社日本アポックと、非連結子会社の株式会社ユースケアが合併いたしました。合併により、両子会社の経営資源を有効かつ効率的に活用し、調剤薬局事業のさらなる強化を図ってまいります。

合併後の状況

商号：株式会社日本アポック
 所在地：埼玉県川越市
 代表者：代表取締役社長 舘 俊幸
 事業内容：調剤薬局の経営等
 資本金：270百万円

現代社会の生活に欠かせない、「美と健康」に関する商品を提供する、卸売事業です。

セルフメディケーション卸売事業は、OTC医薬品(一般用医薬品)を中心に、健康食品、日用品、化粧品など、生活に身近な商品を扱っています。中間流通業として、幅広い商品を取りそろえ、ドラッグストアなどの小売店への正確かつ迅速な配送体制を構築するだけでなく、売り場づくりの提案、商品の発掘・育成にも取り組むなど幅広い領域の事業を展開しています。あらゆる視点から健康について考え、提案し、すべての人のQOLの向上に貢献する、「Total Healthcare Merchandise Wholesaler」を目指しています。

OTC医薬品(一般用医薬品)とは?

OTC: Over The Counter
医師の処方せんがなくても薬局などで購入できる薬のこと。市販薬や大衆薬などと呼ばれることもある。

セルフメディケーション卸売事業は、アルフレッサ ホールディングスの4つの事業のひとつです



① 顧客の視点に立った、魅力ある売り場づくりを提案



専門知識を持つMS(Marketing Specialist)が、エリア特性や購買データをもとに、最適な売り場づくりを提案します。ここ数年は、CDT(消費者購買意志決定ツリー)という独自の分析手法を導入し、症状別に商品群を整理した新たな売り場づくりに注力しています。「お客様がどのような悩みをもって来店されたか」を主軸に考え、その悩みに合った商品を選びやすいよう工夫しています。

CDT(消費者購買意志決定ツリー)とは?

CDT: Consumer Decision Tree
ここでは、生活者の消費購買行動に合った当社オリジナルのカテゴリーで分類した階層のことを指す。



② 全国各地のオンリーワン商品を発掘



当社自らが、全国各地から、他では製造できないオンリーワン商品を発掘・育成し、専売品として販売しています。論文やエビデンスなど効果を期待できる裏付けがあること、原料と生産過程が見えるものであることを条件に選び抜き、本当に優れた商品を、より多くの人にお届けすることで、「美と健康」の充実にも貢献しています。



③ スピーディ&安全供給をサポートする全国物流体制



全国をカバーする広域物流と地域特性に応じたエリア物流の最適化を図るため、全国に物流センターを設置しています。生産性、作業状況、在庫状況、商品期限を厳密に管理し、庫内作業の効率性と、99.999%の納品精度を追求。さらに、JGSP基準による品質管理を徹底し、商品の有効性・安全性を損なうことなく、お客様への安定供給を実現しています。



JGSP基準とは?

JGSP: Japanese Good Supplying Practice
日本医薬品卸売連合会が策定した、医薬品供給における品質管理と安全管理に関する実践規範のこと。

第2四半期(累計)連結財務諸表(概要)

四半期連結貸借対照表

科目	前期 2017年3月31日現在	当第2四半期 2017年9月30日現在
資産の部		
流動資産	962,872	997,992
現金及び預金	164,430	182,870
受取手形及び売掛金	601,962	615,222
有価証券	4,000	4,000
たな卸資産	132,103	135,254
その他	60,376	60,644
固定資産	293,049	293,253
有形固定資産	133,196	133,291
建物及び構築物	51,359	51,240
土地	64,577	64,155
その他	17,259	17,894
無形固定資産	13,800	12,830
のれん	6,308	5,538
その他	7,492	7,292
投資その他の資産	146,052	147,131
投資有価証券	128,720	129,991
その他	17,332	17,140
資産合計	1,255,922	1,291,245

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科目	前期 2017年3月31日現在	当第2四半期 2017年9月30日現在
負債の部		
流動負債	814,576	839,842
支払手形及び買掛金	784,538	807,706
短期借入金	549	569
その他	29,488	31,566
固定負債	47,795	48,209
長期借入金	1,286	1,248
退職給付に係る負債	14,731	14,729
その他	31,776	32,231
負債合計	862,372	888,051
純資産の部		
株主資本	333,486	342,145
資本金	18,454	18,454
資本剰余金	101,936	101,782
利益剰余金	229,115	237,932
自己株式	△16,020	△16,022
その他の包括利益累計額	58,847	59,993
その他有価証券評価差額金	62,479	63,511
繰延ヘッジ損益	△3	△1
土地再評価差額金	△3,948	△3,948
為替換算調整勘定	114	105
退職給付に係る調整累計額	205	326
非支配株主持分	1,215	1,054
純資産合計	393,550	403,193
負債純資産合計	1,255,922	1,291,245

四半期連結損益計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科目	前第2四半期 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	当第2四半期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
売上高	1,259,138	1,279,924
売上原価	1,172,292	1,190,388
売上総利益	86,846	89,536
販売費及び一般管理費	74,904	75,171
営業利益	11,942	14,364
営業外収益	5,445	5,237
営業外費用	275	555
経常利益	17,112	19,047
特別利益	2,387	223
特別損失	990	364
税金等調整前四半期純利益	18,508	18,906
法人税、住民税及び事業税	7,810	5,867
法人税等調整額	△1,840	99
法人税等合計	5,969	5,967
四半期純利益	12,539	12,938
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,467	12,933
非支配株主に帰属する四半期純利益	72	5

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

科目	前第2四半期 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	当第2四半期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,578	26,640
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,206	△2,595
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,519	△5,251
現金及び現金同等物に係る換算差額	△55	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,203	18,797
現金及び現金同等物の期首残高	158,462	167,554
現金及び現金同等物の四半期末残高	154,258	186,351

株式情報

(2017年9月30日現在)

株式の概況

発行可能株式総数	540,000,000株
発行済株式総数	235,017,600株
株主数	10,387名

大株主

順位	氏名または名称	所有株式数 (千株)	議決権比率 (%)
1	アルフレッサ ホールディングス株式会社	18,340	—
2	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,922	3.7
3	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,587	3.5
4	アルフレッサ ホールディングス社員持株会	5,835	2.7
5	エーザイ株式会社	4,602	2.1
6	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	4,132	1.9
7	みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 第一三共口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	3,908	1.8
8	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	3,219	1.5
9	第一三共株式会社	3,202	1.5
10	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口2)	3,158	1.5

※所有株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。

配当について

配当につきましては、連結業績を基準に、財務体質の強化や経営基盤の安定性および将来の事業展開等を総合的に勘案し、連結純資産配当率(DOE)*2%以上を基本方針としております。

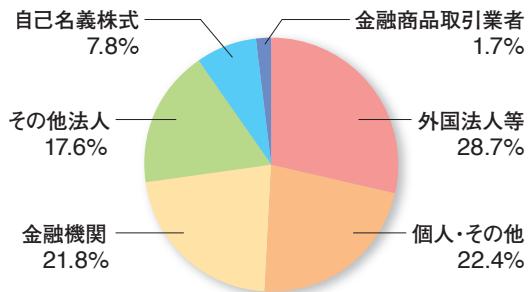
この方針に基づき、2018年3月期は中間配当金を19円といたしました。また期末配当金は19円を予定しており、年間配当金は合計38円を予定しております。

※純資産配当率(Dividend On Equity)

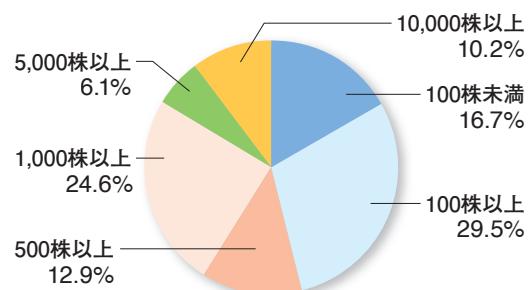
配当金総額を純資産で除した数値で、株主からの出資金や事業を通じて得た利益の蓄積である純資産という「元手」に対し、どれだけの金額を配当という形で株主に還元しているかをみる経営指標です。純資産配当率は、当期純利益*を純資産で除した「自己資本当期純利益率*」と、配当金総額を当期純利益*で除した「配当性向」を掛けて算出することもできます。(この計算における純資産とは、連結貸借対照表の純資産の部より非支配株主持分を除いたものです。)

※当期純利益(率)は、親会社株主に帰属する当期純利益(率)を掲載しております。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株主分布状況



会社概要

(2017年9月30日現在)

会社名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
(Alfresa Holdings Corporation)

本社所在地 〒100-0004
東京都千代田区大手町一丁目1番3号

従業員数 11,983名(連結)

設立年月日 2003年9月29日

事業の内容 医薬品、医療用検査試薬、医療機器・
用具の卸販売、製造販売、輸出入等
ならびに調剤薬局の経営とこれらに
附帯する事業を行う子会社の管理等

資本金 18,454百万円

グループ会社

医療用医薬品等卸売事業

- アルフレッサ株式会社
- 四国アルフレッサ株式会社
- ティーエスアルフレッサ株式会社
- 明祥株式会社
- 株式会社小田島
- 株式会社琉薬
- 株式会社恒和薬品
- アルフレッサ メディカルサービス株式会社

セルフメディケーション卸売事業

- アルフレッサ ヘルスケア株式会社
- 株式会社茂木薬品商会

取締役および監査役

代表取締役会長	石黒 傳六
代表取締役副会長	鹿目 広行
代表取締役社長	久保 泰三
取締役	三宅 俊一(副社長)
取締役	増永 孝一(副社長)
取締役	泉 康樹(専務執行役員)
取締役	荒川 隆治(常務執行役員)
取締役	勝木 尚
取締役(社外取締役)	寺井 公子
取締役(社外取締役)	八剣 洋一郎
取締役(社外取締役)	金野 志保
常勤監査役	桑山 賢治
監査役(社外監査役)	野口 祐嗣
監査役(社外監査役)	神垣 清水
監査役(社外監査役)	加藤 善孝

医薬品等製造事業

- アルフレッサ ファーマ株式会社
- チンタオネスコ
- 青島耐絲克医材有限公司
- アルフレッサ ファインケミカル株式会社
- サンノーバ株式会社

医療関連事業

- アポロメディカルホールディングス株式会社
- 株式会社日本アポック

情報システムの運用・保守および開発事業

- アルフレッサ システム株式会社